



SOUND FANTASY

サウンドファンタジー

世界中のどんな民族も3つの文化を持っている。宗教と絵画、そして音楽だ。民族の数だけ神と絵があり、民族の数だけ音楽がある。任天堂が放つ新作ソフトのテーマもまた音楽。その名も『サウンドファンタジー』。

SF ETC
スーパーファミコン
任天堂 8月27日発売 6800円(マウス付き 9800円) 12メガ
バックアップカートリッジ

誰も聞いたことのない音楽を奏でてみないか?

『サウンドファンタジー』は、音楽ソフトであり、お絵描きソフトでありゲームソフトである。わかったかな? わからんわい。

このゲームでは3つのモードを楽しむ。そのうちの“ビートホッパー”と“アイススイーパー”は、キャラクターをうまく操作しながら画面上のパネルやブロックを消していくというもの。ただし、パネ

ルを踏んだり消したりするたびに、それに対応した音階が奏でられるというところがミソ。ゲームをプレーすると同時に音楽を演奏する感覚を楽しむことができるのだ。そして、もうひとつがお絵描きモードの“ピクスカルテット”。描いた絵に応じてさまざまなメロディーを奏でしてくれるぞ。それぞれのモードの詳細はつぎのページで。



メロディーは無限!!

キミだけの絵にキミだけの音



★“ピクスカルテット”では、描いた絵を3つまでセーブすることができるのだ。

